

全難聴女性部だより

第38号

平成29年8月26日発行 発行人：永末淑子 編集：事務局



残暑お見舞い申し上げます。

副部長 藤岡 央子

全国の女性部員の皆様、お元気でいらっしゃいますか。去年は福祉大会のバザー一等、多大なご協力を頂き、感謝申し上げます。

6月30日（金）～7月2日（日）まで福岡市で開催されました役員会・県部長会議及び定期総会に出席して来ました。期間中は暑さもありましたが、好天に恵まれ、最終日の博多観光も十分に楽しめました。その後すぐに天候が急変し、帰宅後、あの福岡の九州豪雨災害の様子をTVで見て、大変驚きました。被害に遭われた方々へお見舞い申し上げます。同時に今の日本国内では、いつ何時災害に合うかわからない状況です。常日頃、緊急時の対処法など考えておかねばならないと思いました。先日、地元難聴者協会「NET119」を知り、実際に登録して使ってみようという取り組みの例会をしました。消防署に登録して災害時に備えて情報を得ること、実際に使用して緊急時の連絡方法を確認しておくことの大切さを実感しました。機会があれば地元消防署などに掛け合い、こうした講習会を開いておくことは有意義だと思いました。

IT機器の進歩によって、私たちは一昔前とは比べ物にならない程の情報量の多さとスピードアップで恩恵を受けています。聴覚障害者でもIT機器を使いこなせれば、健常者と同じ状況でいられるのです。女性部間の通信にもITは欠かせないものになってきています。知らぬ間に、その変化に否が応でもついていく自分たちがいます。今回、全難聴女性部では役員改選もありましたが、新しい役員一同さらに進化していきたいと思えます。今後ともご支援をよろしくお願い致します。

「平成 29 年度 第 1 回役員会・県部長会・総会 in 福岡 報告」

平成 29 年度、役員会・県部長会・第 28 回総会は、永末部長のおひざ元でもあります、九州北部に位置する福岡市で初めて開催しました。

開催日時 平成 29 年 6 月 30 日（金）7 月 1 日（土）

役員会 30 日（金）14：30～16：30

1 日（土）10：00～12：00

県部長会 1 日（土）13：00～15：00

総会 1 日（土）15：15～16：30

会場 福岡市市民福祉プラザ 501 研修室

（福岡市中央区荒戸 3 丁目 3-39）

情報保障 パソコン要約筆記

定足数確認 役員総数：12 人（出席 10 人 委任状出席 2 人）

県部長総数：19 団体（出席 10 人 委任状出席 9 人）



梅田理事長と共に記念撮影

第 1 号議案) 役員改選人事について

29 年度、役員に下記の方を選出し承認した。

- ・部長：永末淑子（再任 福岡市）
- ・副部長：藤岡央子（再任 奈良県）
- ・事務局長：加藤千津子（再任 岐阜県）
- ・事務次長：葛尾東紫（再任 和歌山県）
- ・事務次長：片山ひろみ（京都府 新任）
- ・広報部長：庄司美絵（再任 兵庫県）
- ・会計担当：磯島都子（再任 埼玉県）
- ・監事：塚本茂子（再任 茨城県）
- ・監事：高田郁代（再任 大阪市）
- ・相談役：須山優江（再任 横浜市）

尚、副部長 1 名、広報次長 1 名は後任が就任するまで空席とする。

第 2 号議案) 次期会期と開催地について

開催日時：平成 30 年 6 月 29 日（金）～7 月 1 日（日）

場所：兵庫県立聴覚障害者情報センター

第 3 号議案) バザー協力金について

- ・29 年度の「全難聴福祉大会 in 東京」は開催場所が国立ということで、バザー販売は禁止となった。バザーに代わる協力金をお願いする。協力して頂ける地域を募る。金額は決めないで、地域にお任せする。
- ・現在バザーの残品が 3 箱ある。川崎市が毎年バザー販売をするとのことで、川崎市に販売をお願いする。

第 4 号議案) 今後の女性部について

- ・役員、県部長のなり手が厳しい状況。年 1 回の県部長会議も出席率が悪い。会議の交通費を自費（内 3,000 円の補助有り）では、出席する県部長も減少の傾向。対策として、地元の協会から、交通費を助成するよう交渉してほしい。例として、岐阜県は女性部長が会議に出席するときは、県の代表として出席するのだから、理事長、又は会長と同等扱いになるため、交通費の支給がある（掛かった金額から 3,000 円を差し引いた分）。お金のことは言いにくいですが、次期部長になる人のためにも、交通費を確保してほしい。岐阜県を例に挙げて構わない。
- ・女性部から窓口、窓口から休部に変更になる地域が増えつつある。ブロック単位で、交流の場を設けて相談し合える関係を築いてほしい。

第5号議案) 平成30年の福祉大会分科会について

・まだ分からないが、分科会を担当するなら、早めにテーマを決めたい。幾つかのテーマを役員MLで絞り込む。

第6号議案) その他

平成31年度の会議は関東ブロックの何処かで担当してほしい。ブロック長には連絡済み。

以上全ての議案は承認されました。

《文責：事務局 加藤》

平成29年度 新役員の抱負



よろしくお祈いします

◇部長・福岡市部長：永末淑子

部長として4期目を務めることになりました。財政面などで悩みを抱えていますので退任したい気持ちでした。でも、全国の女性部員の方達や役員の方々が、一生懸命活動を助け合ってください、苦勞を力強く励ましあって、その喜びも大きいものです。バザーの出品物も心のこもった温かい品で、皆さんが応援してくださっているのが伝わってきます。この感動を嬉しく思います。

今後共、頑張りますので、どうぞよろしくお祈いします。

◇副部長・奈良県部長：藤岡央子

27,28年度に続き、副部長を務める事になりました。前回、役員改選の時はベテランの伊藤副部長もおられたので、気楽に役割を務められました。今回、副部長は私1人となり気を引き締めている次第です。先ずは、永末部長を補佐していくことに専念したいと思います。そして女性部バザーがどの福祉大会でも行えるように、より一層女性部の存在をPRしていきたいと思っています。皆様のご協力をよろしくお祈い致します

◇事務局長・岐阜県部長：加藤千津子

至らない事務局長でしたが、2期目も務めることになりました。

1期目は、分からないことばかりで、がむしゃらでしたが、今期は、地域との繋がりを大切にと考えています。どんなことでも、お叱りでも構いませんので、事務局に、地域の声を届けてください。全難聴女性部の活動を知っていただくためにも、地域との繋がりを大切にしたいと考えています。今後とも、ご理解、ご協力よろしくお祈いいたします。

◇事務次長・和歌山県部長：蔦尾東紫

事務次長としてあと2年務めることになりました。3期目になりますが、皆さんの足を引っ張ってばかりでこんなんであと2年務まるか不安ですが、一応和歌山の代表でもあるので地元和歌山に恥をかかせないように頑張りたいと思っています。今年の事務次長の助っ人には京都のベテランの方が付いてくださったので、大船に乗ったつもりで舵取りをお願いしたいと思っています。

◇事務次長・京都府部長：片山ひろみ

京都府から、全難聴女性部の役員として関わられることを嬉しく捉えています。

既に近畿ブロック女性部で事務局を担っている経験から、更なる積み重ねにより実りの多い女性部へと結びつくように頑張りたい、気持ちを新たにしている次第です。

これまでから、皆様と共に達成感を味わえる活動を積み重ねてきました。今後も色々と教わることが多いと思いますが、精一杯にやらさせていただきますので、どうぞよろしくお祈い致します。

◇会計：磯島都子

北海道から沖縄まで役員の方々と、共に一緒させていただきました。この辺でそろそろ後任を・・と思いましたが、あと少し頑張らせていただきます。

先日の福岡での総会終了後の翌日、観光で大濠公園散策中に見かけたアオサギは逃げも隠れもせず実に立派でした。見習いたいですねえ～(*_*)。亀さんも沢山いて印象に残りました。今期も役員の皆さんと色々な思い出を綴りながら、少しでも全難聴女性部に貢献してまいりますのでよろしくお願いします。

◇広報部長・兵庫県部長：庄司美絵

事務次長から広報担当に変わり、責任の重大さを感じます。

次長時代での経験を生かして、前広報担当に教えてもらいながら、難聴者の明日／女性部だよりと女性部ホームページで、年齢関係なく幅広く楽しんでいただけるように、掲載したいと考えています。

また若い女性を呼びかけるには、何か企画をたてませんか？役員の皆さまの足を引っ張らないように、がんばりたいと思います。どうぞ、よろしくお願いいたします。

◇監査：塚本茂子

3期で退任の予定でいましたが、もう1期務めさせていただくこととなりました。全国各地から寄せられたバザー提供品による売上や協力金などは、女性部の大切な活動資源となっており、有効に還元出来るように努めたいと思います。

今年の全難聴女性部役員会、県部長会議、総会は6/30～7/2まで、晴天の福岡市で開催されました。その3日後に福岡、大分両県を襲った局地的豪雨により犠牲になられた方々のご冥福を祈ると共に、一日でも早い復興を祈ります。

◇監査・大阪市部長：高田郁代

引き続き会計監査を務めることとなりました。全難聴女性部役員の何たるかもわからなかった1年目、MLを見るのも会計監査も手探りでした。2年目は役員の皆さまとも顔見知りとなり、全難聴の事も少しずつわかるようになってきて役員会や福祉大会での再会が楽しみになりました。

会計監査では見逃しもあって、塚本さんに頼ってばかりですが、これからの2年間頑張りますのでよろしくお願いいたします。

◇相談役：須山優江

今年度も相談役を継続し、務めさせていただきます横浜の須山です。蔭ながら全難聴女性部を見守り、応援していきたいと思います。全国の皆様、女性部へのご協力を今後とも宜しくよろしくお願いいたします。

役員退任のご挨拶 ～お疲れ様でした～

前副部長 伊藤 雅子

今年度、役員改選があり副部長を退任いたしました。平成21年7月須山部長の時、部長以外の役員の任期を2期4年限度と規約改訂されましたが、後任が見つからないため、永末部長の補佐役として6年間活動しました。

平成10年7月河合婦人部長が辞任し、名倉順子さんが就任した時、名倉さんから依頼され初めて全難聴女性部の役員をお受けしました。私は、郵政省に勤務しながら、婦人部の会計を4年間任せられました。

平成12年7月に、婦人部から女性部に名称変更され活動が活発になりました。女性部名入りのFAX用紙を作成して、平成8年に増刷した助言集の残部も毎年、婦人研究大会と福祉大会のバザー会場に置き積極的に販売しましたが、重みのある冊子を販売する難しさも体験しました。平成16年5月に発刊した「難聴女性白書」では、編集メンバーの一人として、女性部の財源確保のため販売に努力しました。毎年開催の全国難聴女性研究大会では二日間、色々な方と情報交換しながらバザーの売り子をして楽しい思い出となりました。

役員を受ける以前の平成10年7月全国難聴婦人研究愛知大会の第一分科会「難聴女性の築く暮らしよい社会」～社会に理解を広めよう～のパネラーや、福島大会でも、第一分科会の「難聴者協会における女性の役割～認め合い・支え合い」の座長も経験。沖縄大会の分科会でも、内容を纏めて発表し、何度か経験を積み、私自身成長させていただきました。その他、分科会の司会や総会の議長等も微力ながらその一端を扱わせていただき、沢山学ばせていただいたことで人生の良い経験をさせていただきました。関係者の皆さまには、心より感謝いたしております。大変お世話になり、ありがとうございました。今後も、川難聴では引き続き女性部長として活動しますので、今まで同様にご指導を賜りますようお願い申し上げます、退任のご挨拶とさせていただきます。

前広報部長 飯島サダ

この度、広報部長を退任することになりました。全難聴機関誌「難聴者の明日」女性部のページ欄にご寄稿頂きました皆様方、ありがとうございました。また、本部ホームページの女性部欄に関する内容の更新、活動報告、各ブロック「全難聴女性の集い」などの情報をお知らせさせて頂きました。ご協力感謝申し上げます。思い起こせば女性部役員会・定期総会で開催地の部長さんはじめ協会の皆様方には並々ならぬお世話を頂いた事など大変な事だったろうといます。また、福祉大会で女性部活動の一環としてのバザー販売や分科会では役員みんなで力をあわせ頑張った事は、私にとってはかけがえのない思い出となりました。女性部広報4年、県部長6年と身体の都合で同時に退任する事となり寂しくもあり感慨無量の思いです。これからの女性部皆様方のご健勝とご活躍。心よりご祈念申し上げましてご挨拶とさせていただきます。大変お世話になりました。

前広報部次長 明田美奈子

2年前東京協会・女性部に関わったことがない上、部長を任命され、何も分からないまま、全難女性部役員まで押し頂きましたが、想定外の体調不良を起こしたりして、女性部の総会、研修に一度も参加できませんでした。2年間、名前だけで何のお役にも立てなかったことを申し訳なく思います。

11月の東京福祉大会は実行委員として、皆さまにお会いできることを楽しみにしております。短い間でしたが、女性部の発展と更なるご活躍を祈りつつ、退任の挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

全難聴女性部 福岡会議開催・観光の感想

部長 永末淑子

6月30日(金)、7月1日(土)、福岡市市民福祉プラザにて全難聴女性部役員会、県部長会議、総会を開催しました。今年は役員改選があり、今までの伊藤副部長、飯島広報部長、明田広報次長が退任されました。女性部の為に熱心に活動に取り組んで頂きましたことを心より感謝申し上げます。

1日目の改選で新役員は、部長・永末、副部長・藤岡央子、事務局長・加藤千津子、事務次長・蔦尾東紫、事務次長・片山ひろみ、会計担当・磯島都子、広報担当・庄司美絵、監査役・塚本茂子、監査役・高田郁代、相談役・須山優江様に決まりました。

新役員になられた方々とは、女性部活動を益々活発にしていけるために心を一つにして気を引き締めて頑張る所存です。全国の女性部員の皆様方



福岡タワー展望室にて

の温かいご支援を、どうぞよろしくお願い致します。

2日目は、県部長会議と総会があり、福岡市の梅田理事長よりお祝いのご挨拶を戴きました。総会の議長は、福岡市の馬場副理事長が務められて全ての議事が承認された時は、ほんと安堵しました。夜は、天神に移動。福岡女性部員も参加して懇親会に総勢22名で美味しい料理を戴きながら、筆談と手話で楽しく交流しました。

3日目は、市内観光。全長234m、日本一の海浜福岡タワーから真っ青の博多湾を眺め、福岡市民の憩いの大濠公園、櫛田神社、博多町屋、東長寺を見学して皆さんに喜んで頂きました。暑い中、4名の要約筆者の方達が情報保障してくださり、無事に行事が終わり、心から嬉しく思いました。全難聴女性部の部員一人一人の皆様と、励ましあい助けあい、楽しく活動を頑張りましょう！

福岡市観光に参加して

福岡中失難聴者支援福祉協会 女性部 岩下桂子

今年は、福岡市で全難聴女性部役員会総会が開催されました。7月1日夕方から懇親会、手話あり筆談ありで盛り上がりました。7月2日は皆様お楽しみの市内観光です。涼しいうちにと大濠公園へ。「広い公園」の第一声。そこで目にしたのは水鳥のサギが水路の魚を狙っています。カメラを向けるとポーズをとる滑稽な光景に思わず苦笑いしました。25年ぶりの福岡タワー。地上123メートルの展望室から見る景色は圧巻。海の青さにも感動。ヤフオクドームを横に見ながら博多櫛田神社へ。飾り山笠を囲んでの思い出写真。山笠の季節に、福岡では夏の到来を実感します。東長寺には福岡大仏木造座像がある。10メートルの大きさには迫力があり、圧倒されました。また、地獄めぐりはスリル満点で、真っ暗な通路は恐怖でした。博多織元を復元した博多町家棟は明治時代にタイムスリップした気分。



福岡で出会ったアオサギの逃げもせず歩く姿に感動！

このように福岡博多の街並びや伝統食文化を福岡の魅力に少しは触れられたかなと思います。きっと楽しい旅の思い出となるでしょう。皆さん満足頂いた事と思います。この事は、福岡女性部として強く心に残りました。私は改めて福岡の良さを実感し、貴重な思い出となりました。「また、きんしゃいね」

地域の活動より

ぎふ難聴者協会女性部の地域活動あれこれ

ぎふ難聴女性部役員 大野由美子

皆さん、こんにちは。ぎふ難聴者協会女性部役員メンバーの大野由美子と申します。岐阜の地域活動について・・・との依頼を受けましたので私で良ければ、という事でお話をさせていただきます。

まず、岐阜の女性部メンバーは41人います。岐阜市在住の方が多いのですが各務原市、美濃加茂市、可児市、山県市などにお住まいの方もいます。

仕事を持っている方が多く、なかなか会えない方もいますが、一年数回のぎふ難聴者協会の行事がある時に会うと盛り上がりますね！皆さんに会えるからと足を運んで下さる方もいます。その時に初めてお会いする難聴者の方もおり、最近は少しずつですが新しいメンバーも増えてきました。岐阜県は車社会と言われる程、面積が広い上、交通手段が不便なため車を運転する女性が殆どです。皆さんパワフルで明るい方ばかりです。

女性部の活動ですが、休日の昼に行う事が多いです。

最近行った行事といえば、

① 手芸教室

昨年は「かわいい干支（酉）の人形作り」。女性部長の加藤千津子様が講師となり念入りな下見・準備をして頂きました。卵型の親子鶏の人形を作りました。居間などにちょこっと飾ることが出来る小さめなサイズ。針や糸は使わなかったので時間も1時間半ぐらいですみました。めったに体験出来ない人形作り！皆ワクワクしながら挑戦！そして出来栄え（！？）を披露したりして盛り上がって楽しかったです。皆さんとても上手でした。



② 岐阜町歴史探訪町歩き

集まったメンバーが多かったので2グループに分かれて案内人と要約筆者と共に、岐阜市内にある川原町界隈を中心に歴史物を見物しながら回りました。普段はめったに歩かない所に歴史物がひっそりと在ったのが印象的です。車で行動する事が多いと目にかける事がない場所です。案内人が話した事を要約筆者が書いて伝えてくれたのも嬉しいです。皆さんと、あれこれ言いながらウォーキング出来たのも良い思い出となりました。ちなみに私はウォーキングが終わった後に入ったお店で、特大サイズのみかん入りかき氷を食べました。（笑）

③ 福祉大会のバザー品提供&おしゃべり会

毎年、日本のどこかで開催される難聴者福祉大会のバザー品を岐阜女性部も会員の皆さんに呼びかけて、ある場所を指定して提供してもらっています。中には積極的に色々なものを持ってきてくれる人もいます。好きな時間に来てワイワイおしゃべりしてお茶、お菓子を食べたりして帰っていく、というのんびりした一日となりました。

④ お食事会

毎年1回は開催される皆さんからの評判がすこぶる良い企画の1つです。岐阜市内に「楮」（こうぞ）っていうお店がありまして創作料理のお店です。旬の新鮮な野菜を使った懐石ランチ料理なんです。料金が1,620円とリーズナブルなのに沢山出てきます。予約がなかなか取れない店なので皆さん、本当に楽しみに参加してくれます。このお店は難聴者のために料理の説明を紙に書いて回してくれます。この心配りは嬉しいですね。好きな時間に来て中には男性の方も2名参加してくれた時もあります。女性部といっても交流する目的においては男性もOKとなっています。男性の方も喜んでいました。これも時代の流れですね。この時に知り合えた難聴者もいました。もちろん要約筆記の方も一緒に参加してノートテイクをしてもらいながらワイワイ楽しんで食べました。

お食事会といえば、前に隣県（名古屋市、三重県）の女性部と食事交流会をやった事もあります。その時も岐阜から沢山の参加者がありました。やはり交流&食事会という企画は魅力があつて強いと思います。それだけ食いしん坊な方が多いのでしょうか！（笑）

今後も、皆さんが楽しめる企画を思いついたら挑戦してみたいですね。そしてどこかで聞こえなくて悩んでいる難聴者と交流出来るきっかけを掴めたらいいな、と思いました。

ブロック「集い」開催報告及び感想

❖ 近畿ブロック（日帰り）

日時：平成29年6月3日（土）

場所：ドーンセンター（大阪府立男女共同参画・青少年センター）

主管：大阪府中途失聴・難聴者協会女性部、大阪市難聴者・中途失聴者協会女性部

テーマ：「難聴でも心豊かに、しなやかに」

参加者の感想

近畿ブロック「女性の集い」に参加して

兵庫県難聴者福祉協議会 女性部 竹沢 啓子

この集いの準備と当日の運営に携われた実行委員の皆様、楽しい一日を過ごさせていただきましたこと、心より感謝を申し上げます。

心のこもった「おもてなし」とはこういうことを言うのじゃないかな？というのが、まず始めの感想でした。

それぞれの地域で、同じような課題をもっているだろうと思われそうですが、その中で、明るく前向きに活動されていることに勇気をいただきました。

全難聴の福祉大会は、遠方での開催だったり、一泊がブレーキとなって参加できない方もいらっしゃいます。そのような方のためにもブロックでの交流会は参加しやすいものです。より多くの同障者との出会いは、多くの気づきと励ましをいただくことができ、明るく前を向くきっかけとなります。

午後の、講演のテーマは「認知症・その予防と対策」これは必ず向き合わなければならないテーマですから興味深く拝聴（見）させていただきました。お二人の体験発表も良かったです。

困難であっても、そのことをさらっと明るく話されました。また、もう一人の方からは、辛さの中にも幸運もあったことのお話には「感謝」の心が伝わり、胸に染み入りました。

この交流会は内容も豊富で、隅々にまで行き届いた気配りが感じられ、心地良い時間を過ごすことができました。第1級の「おもてなし」を感じさせていただきました。

実行委員の皆様は大変さの中にも楽しく準備をなさっただろうと感じられる「楽しさ」があふれていました。

お土産にいただいた、心のこもった手作りの金魚のモビールが、今、窓辺で6月のさわやかな風に揺れています。また、皆様とお会いできる日を楽しみにして……。ありがとうございました。



事務局だより

◆バザー協力金のお願い

今年度のバザー販売は会場規則により中止となりました。バザー販売に替わる協力金を募ります。別紙の「お願い」を熟読され、ご理解の上、協力金にご賛同よろしくお願ひいたします。

◆平成30年度役員会・県部長会・総会の日程

日時：平成30年6月29日～7月1日

場所：兵庫県立聴覚障害者情報センター

〒657-0832 神戸市灘区岸地通1-1-1 灘区民ホール2階

FAX: 078-805-4192 / TEL: 078-805-4175



～問い合わせ先～

皆様の情報、投稿をお寄せください。

ご意見、ご要望などありましたら事務局までお知らせください。

事務局：加藤 千津子(岐阜県)

FAX: 058-242-2829

Eメール: chizuko@pedocwin.jp

